


11月29日 喜撰山

倉光 展子

山名	喜撰山	山行名	例会
ルート	JR 宇治駅～塔の島～宇治上神社～大吉山～朝日山～志津川～喜撰山ダム湖～喜撰山～天ヶ瀬森林公園～槇尾山展望台～天ヶ瀬ダム～JR 宇治駅		
山行日	2020年11月29日(日)	天候	晴れ
参加者	リーダー： 倉光 サブリーダー：染矢 男性： 木田、田中、山下、竹原順、西川洋 女性： 和田、玉置、河野、竹原絹、蒲田、日野、幾田、伊藤多、大林 合計：16名		

ルート概略図 	コースタイム				
	地名		時：分		
	JR 宇治駅	集	7 : 30	喜撰山 ダム湖	11 : 23
		発	7 : 40		11 : 55
	塔の島	着	8 : 08	喜撰山 頂上	着 12 : 18
		発	8 : 08		発 12 : 25
	宇治上神社	着	8 : 13	槇尾山 展望台	着 13 : 36
発		8 : 13	発 13 : 43		
大吉山	着	8 : 36	天ヶ瀬 ダム	着 14 : 20	
	発	8 : 43		発 15 : 00	
朝日山	着	8 : 57	宇治川 解散	着 15 : 37	
	発	9 : 03		発	

今年の春、山友会 OB の夫に頼んで、喜撰山の下見に付き合ってもらった。コースは宇治や小さな村落を囲むいい里山だが、一昨年巨大台風で荒れていた。アップダウンも少なからずあり、距離も長い。喜撰湖畔に到着。いよいよメインの喜撰山を目指そうとしたが入口に通行禁止のロープが張ってあった。山火事らしかった。「ここまで来て」と、しばらく躊躇したが、思い切って入った。焼け跡の焦げ臭いにおいが充満し、黒く焼けた倒木が無残だった。あとで聞くと、その日の朝鎮火したところだった由。やっと天ヶ瀬ダムにたどり着いたと、思ったら、今度は「コロナのため天ヶ瀬森林公園、天ヶ瀬ダムの通行禁止」の看板があった。そこからは遠回りせざるを得なく、疲労困憊して帰途についた。

今回皆さんに山行を紹介する時、天ヶ瀬ダムは通行可能になっていた。しかし、このコースはポイントになる魅力は少ないと思った。アプローチの宇治市街、世界遺産で、日本最古の寺社である宇治上神社、大吉山からの展望、自然破壊の最たる現場である山の採掘場（これは京田辺からも見える）、喜撰法師の洞、天ヶ瀬ダム等何とかひねり出した。喜撰法師については、百人一首の歌と、ペリー来航の時の狂歌等で、昔の勉強を思い出して、身近に感じてもらいたい、と思った。

参加者は定員(?)を超えて16名。登山学校卒業の新入りからベテランまで。ちょっと山友会の方針とは違うが、近場なので、時間にこせこせしないで、ゆったりと、コロナのために間隔を広く開けて等、考えていた。当日は天候にも恵まれ、和気あいあいの楽しい山行になった。余裕のある時間で、長い歩行で疲れていたベテランもぼてることはなかったし、新人たちは斜面の歩き方を教えてもらったりして喜んでた。ただ残念なことは天ヶ瀬ダムから駅までの歩行だった。車道の道しか通行できない、と突然言われた。そのために宇治川東岸のイロハモミジの大木の並木道の散策のフィナーレができなかったことだ。私たち夫婦は翌日3時過ぎにそこを散歩した。斜陽を浴びた紅葉の美しさは格別で、皆さんに見てほしかったと、悔しく思った。

ヒヤリハット なし



大吉山からの宇治市街の展望



京田辺からも見えるはげ山（採掘場）



喜撰山頂上



喜撰山頂上



天ヶ瀬森林公園



天ヶ瀬ダム

喜撰山感想文

幾田邦江

新会員として、初参加となった事で、多少緊張していました。ところが、参加してみると、皆さん朗らかな先輩方で、まるで遠足気分です。それから、程よいアップダウンあり、倒木を跨いだりぐったりとアスレチックの様で、とても楽しかったです。落ち葉の下り坂では、「ボーゲンで降りよう。」の掛け声があり、転ばずに坂道を下り終えると、「大成功！上手上手。」と数人で見守ってくださいまして、本当に子供の様にはしゃいでしまいました。倉光様、染谷様外メンバーの方々には、色々とお世話になり、ありがとうございました。

蒲田 史

山歩きとのことでしたが、大吉山、朝日山、喜撰山と登ったり下ったり。下り坂が苦手な私は足が滑る滑る。先輩方にストックの先を外すこと、前につくこと、小幅で歩くことを教えていただきながら、それでもなかなか上手く降りられません。いずれ慣れると言っていました。登りのストックの使い方も教えていただきました。なるほど今まではただ突いていただけなのがよくわかります。正しく使うと足は楽になり腕が疲れます。そんなこんなで、登ったり下ったり、楽しい山歩きになりました。日差しもあり暖かな日、落ち葉を踏みしめながら秋の山を満喫しました。

玉置安世

400m くらいの山なのでと余裕でいたら帰ってから足はパンパン。それもそのはず、万歩計は36000歩に。えらい歩いたなあ。近くにこんな山があったのね。ほんとトレーニングにはよさそう。アップダウンがいい感じ。道もよく整備されているけど、もう一回行けるかと言うと自信が無いなあ。迷いやすそうな道もあり、随分下見して下さったよね。

今年卒業された方もたくさん来て下さってうれしかったです。

普段行けない山行でした。企画して下さった染谷さんと倉光さんありがとうございました。

また色々企画して下さい。近場の山も色々面白そうですね。

和田知恵

世界遺産の宇治上神社を初めて参拝して、里山と思っていたら、アップダウンが激しく道も不明な場所もあって大変な山だった。

約6時間の行程で3万歩を超えたのは初めて。最近連日の山行でも何とか歩いていたが、今回は想像とは逆だったから余計に体に堪えたようだ。

しかし、喜撰山に登る短い山道から天ヶ瀬ダム手前の堰止湖の眺めは素晴らしく、ところどころの美しい紅葉も心和ませてくれた。

今回は、私の今年の登り収めだったので、じっくり味わいながらの山行だった。

山下 隆

喜撰山はいつか行ってみたい山だった。住んでいる京田辺からグルリと見渡してみてもかなりの山は登っているが、喜撰山はまだ登っていない。京都労山 100 選にも紹介されている。今年の春は新型コロナの感染で緊張した雰囲気だったので例会も中止となるも、個人的にはステイホームでは運動不足になってしまうので、奈良や山城地区を地図を頼りに緊張した一人ハイクを楽しんでいた。喜撰山にも行ってみようとヤマレコで調べると、どの報告も道に迷いやすいと報告されていたので一人歩きは止め、倉光さんの今回の例会まで待っていました。申し込み順に賞品が出るとしたら入賞間違いなし。

洛南山の会の紹介では「急なアップダウンはあまりないが、思いのほか時間がかかる」とある。リーダーからもアップダウンが沢山あるとの紹介があり、たくましいSさんが先頭を歩くので早歩きになるのではないかと少々心配になる。彼女のトレーニングコースと聞き、さすがと感心する。当方のトレーニングは甘南備山と交野山ゆえ、今後はリストに加えることにしよう。来年の新緑の頃には歴史を充電し、道を忘れないうちにもう一度ゆっくりトライしてみよう。

今回、一番ドカーンと印象に残ったのは大規模な崩落現場だった。2-3 年前の大型台風の時か？ 大正時代の大水害の時か？ 我が家から改めて望遠鏡で眺めてみるとはっきり見えた。あれが喜撰山かと同定もできた。

倉光さん 染矢さん お世話になりありがとうございました。

竹原絹栄

久しぶりの例会参加。16人というのも嬉しい参加人数でした。塔の島や宇治上神社は何度か訪れていましたが、大吉山、喜撰山は初めてでした。特に喜撰山は掘削されたハゲ山が目印になり毎日眺めていた山で、ますます身近に感じる山になりました。

何度かアップダウンはありましたが楽しい1日の山行でした。CL、SL のお二方に感謝です。

余談ですが、帰りに寄った222(トリプルツー)のお店も楽しくて目移りして、また宇治界わいも散策したくなりました。

愉快的な1日を有難うございました。

日野れい子

新人として初めての山行でした。

早朝から、ワクワク感と、緊張感の入り混じった状態でしたが、最寄の駅で合流する他の会員さんに出会いホッとできました。

三名の新人参加でしたが、最初の自己紹介に始まり、要所、要所で先輩の方々の細やかな心配りで、無事楽しい一日を体験できありがとうございました。コースはそうきつい箇所はなかったので、歩きながら漏れ聞こえて来る会話も楽しませてもらいました。笑ったり、又ためになったり、それまでのお商売での限られた情報の暮らしからすると、いろいろ新鮮でした。

長時間の歩行時間に不安もあったのですが、終えるころには、満足感がむくむくしてきていました。終わりの集まりで、2 回目の自己紹介のリクエストに、皆さんに気持ちよく応じていただきありがとうございました。

山という引き出しを持つ身がスタートして、ニンマリのこの頃です。